



おうめしるばら

発行 青梅市選挙管理委員会
青梅市明るい選挙推進協議会

青梅市の男女有権者数
男 56,799人
女 56,331人
計 113,130人
(平成22年12月2日現在)



新任あいさつ

選挙管理委員会

委員長 中村 芙久子

この度、平成21年12月より選挙管理委員会委員長となりました。

な啓発を推進していく必要があると思われます。

選挙には民主主義を貫く自由・平等・公正の三原則が確立されております。

一昨年の事業仕分けにより明るい選挙推進費が大幅に削減されております。厳しい情勢の中、明るい選挙推進委員の皆様方には、啓

発活動等に特段のご協力を賜りたいと思います。

票の重み」の会話を創出するよう

統一地方選挙を前に

明るい選挙推進協議会

会長 美澤 敏平



日ごろ、当協議会の啓発活動にご理解・ご協力をいただき厚くお

礼申しあげます。今年は、混沌とした政治情勢の中、4年に一度の巡り来る選挙年であります。春早々

都知事選の火ぶたが切って落とされるや続けての市議選、さらには

秋口に市長選と度重なる選挙となります。明日への希望が持てるようなきめ細やかな気配りと心からなる愛の手を差しのべるコウノトリのよ

未来のためにみんなで投票!

投票日

東京都知事選挙 4月10日(日)

市議会議員選挙 4月24日(日)

白ばら会は、昭和39年米沢市に初めて
生しました。

る知識を高め、あわせて啓発活動を行う
村の選挙管理委員会、明るい選挙推進協
会により自主的な啓発活動を行っています。
ら会員の皆さんに、推進委員のよき理解
い選挙推進講演会への
ます。



選挙啓発ポスターコンクール



正田 彩音さんの作品

に明るい選挙啓発ポスターを募集したところ
。審査の結果16点
した。

10日まで、市役所



小	松崎	亜耶	第一小	高橋	彩花
中	秋元	優太	西中	岡野	紫花
中	菅崎	航大	西中	楠本	真由
中	和賀	結	泉中	久保	桃歌
中	清水	祐佳	泉中	森内	菜月

(敬称略)

選挙のこと知っていますか

選挙の基本原則

一、普通選挙

財産や性別にかかわらず、
一定の年齢に達したときに、
選挙権や被選挙権を得ること

二、秘密選挙

選挙人が誰に投票したか、
投票の秘密が守られること

三、平等選挙

性別や社会的身分などによって
差別されることなく、
平等に一人一票であること

■ 不在者投票って

名簿登録地以外の市町村（滞
在地）、入所・入院している指
定施設（老人ホーム・病院）な
どで本人の請求により投票でき
る制度です。

郵送等による不在者投票を行
う場合は、あらかじめ選挙管理
委員会に申請して投票証明書
の交付を受ける必要があります。

■ 代理投票って

身体に障害があるなどのため
に投票用紙に記載ができない人
が代筆により投票できる制度で
す。

申請は口頭でもでき、投票管
理者が補助する人を2人選任（記
載者と立会人）します。
各投票所及び期日前投票所とも
にできます。

■ 期日前投票って

投票日に都合がつかず、投票
できないときに事前に投票でき
る制度で、投票は、公示・告示
日の翌日から投票日前日まで
できます。

投票所で所定用紙に投票日当
日に行けない理由（旅行・仕事・
その他）を○で囲むなどにより
提出します。（印鑑は不要）

期日前・不在者投票所



市役所 2階

投票時間 8:30~20:00

※公・告示日の翌日から投票日前日



河辺駅前中央図書館

投票時間 9:00~20:00

※期間限定のため選挙の際、ご確認ください。





白ばらの由来

現在「明るい選挙」のシンボルとして広く使われています。白ばらがいつごろから

使用されたか明らかではありませんが、記録によりますと、明治時代に原敬はら たかしや犬養毅いぬかい つよしなどの国会議員が胸に白ばらをつけて登院したといわれています。また、普通選挙運動者が胸に白ばらをつけて民主主義確立に奮闘したそうです。戦後には、昭和30年の普選30周年、婦人参政10周年記念式典のシンボルに使用されました。

以来、白ばらの持つ清楚な感じが明るい選挙の目標の1つである“清潔”さを象徴するものとして、現在では一般に広く使われています。

白ばら会とは

会員相互が政治や選挙に関することを目的としており、市区町議会、社会教育団体の指導・提携
青梅市では、116人の白ばら者として、各地区の啓発、明るく参加などにご協力いただいています。

平成22年度



西中学校

市内の小・中学校の皆さん240名の応募がありました。が青梅市審査員賞に入選しました。平成22年12月6日から1階ホールで展示しました。

青梅市審査員賞

- | | | |
|-----|-------|---|
| 成木小 | 佐藤 美沙 | 成 |
| 吹上中 | 市原 真綾 | 西 |
| 西 中 | 神定 理央 | 西 |
| 西 中 | 正田 彩音 | 西 |
| 泉 中 | 武正 朋子 | 泉 |
| 泉 中 | 工藤 紗綾 | 泉 |

しろばらへの投稿

福祉と選挙について

青梅学園 施設長 山下 望

「選挙って、政治って、私たちに関係ない」って思っていないですか？ 年金を払っても自分たちはもらえそうもないし、払う必要がないのでは、と考えていませんか？ 「障害者になんかならないし、障害を持った子が自分に生まれるなんて考えたくもないし、とにかく貯金して、自分の将来のために蓄えよう」

「自分のことは自分で何とかしなきゃ」なんて着実な青年が多いようです。でも、私たちは、何時か年を取ると、働けなくなるし、自分の蓄えで計算したよりも長生きをしてしまった。なんてことも起こるのです。

ロビンソンクルーソーって知っていますか？ 孤島で一人で暮らしていたわけですが、とても人が恋しくなりました。我々は、生物学的には、霊長類人科トナであります。人間

ですから、人と人の間に生きる社会的な動物なのです。自分が働けなくなるとき、昔は、子どもが扶養してくれました。でも、今は難しいと思いませんか？ 自分の子どもにも自分が見てもらうなんて。結婚できなかつたら、子どもが生まれなかつたら、離婚してしまつたら、そんな社会的な事故が何時起こるかかわらないのですよ。そんなときに、私たちが救ってくれるのが、社会福祉・社会保障制度なのです。

原案は、官僚が作るかもしれませんが、それを決定し、国民の暮らし、都民の暮らし、市民の暮らしを支える法律や条例を決めるのが政治です。マスコミのネガティブキャンペーンに踊らされることなく、自分や自分の親、自分の子どもがどうしたら社会的な事故が起こった時対応してもらえるか、どんな政策を実行してくれるのか。それを見極めて自分たちの「選挙権」を生かされないとそれこそ私たち自身が、野たれ死にになってしまうかもしれないです。選挙民が、意識を持って投票すること

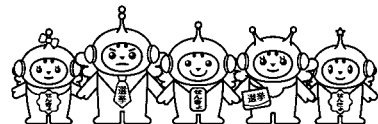
参議院議員選挙結果

選挙執行事由 任期満了による
公示日：平成22年6月24日(木)
投票日：平成22年7月11日(日)
投票率は58.47%
前回より0.89%上回る

区分	当日有権者数(人)	投票者数(人)	棄権者数(人)	投票率(%)	前回投票率H19.7.29
男	56,562	33,371	23,191	59.00	58.14
女	55,988	32,438	23,550	57.94	57.01
計	112,550	65,809	46,741	58.47	57.58

とで、政治家もしっかりと政治を行い、官僚(役人)もしっかりとした政策を考えることができるようになると思っています。「政治」、「選挙」他人事ではありません。自分が生きるために、大切な権利です。政治に、福祉に、興味を持ってあなたの大切な選挙権を行使してください。それがあなたの、あなたの家族の、この日本の将来を決めるのです。あなた自身のこととして選挙に臨んでください。

明るい選挙推進協議会活動報告



管外研修に参加して

調査研修委員長

野口 健治



群馬県庁前（管外研修会）

平成22年10月7日(木)

平成22年10月7日、明るい選挙推進協議会主催による管外研修会が47名参加のもと開催されました。群馬県庁を視察。日本一高い32階ホールから赤城山、妙義山等の景色を望むことができました。

午後は史跡散策、足利学校は、平安時代創建と伝えられている日本最古の総合大学、天文年間には全国か



産業観光まつりでの啓発活動

寄附禁止を呼びかけながら啓発用ポケットティッシュを配る様子
日付：平成22年11月6日(土)



明るい選挙推進講演会

講師：岩淵 美克 氏
場所：福祉センター集会室
日付：平成22年12月18日(土)

ら学徒3千人が集まったと言われ、この時代に儒学、医学、易学も発展したことにただ驚くばかりです。国指定跡、「鏝阿寺」の境内には鎌倉期の建物が現存し、四方を堀で囲まれた1万坪の庭園を見学しました。

編集後記

今年、都知事選・市議選・市長選と大切な選挙の年でもあります。しるばらも試行錯誤しながら内容も分かりやすく、読みやすい魅力的な啓発広報になるよう考え編集いたしました。

これから、各自治会にて回覧されます。沢山の皆様方にお読みいただきます。投票におでかけくださいます事を心よりお願い申し上げます。しるばら編集委員一同



平成22・23年度 明るい選挙協議会委員・推進委員・話し合い指導員紹介

◎地区委員長 ○ 調査研修委員 △ しるばら編集委員

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
青◎	細金教和	会長	美澤敏平	新◎	坂口芳文
野○	野口健治	沢◎	新井満	鳴田和夫	
並△	並木明	野○	野村純子	大山洋	
梅△	平廣子	田△	中惠純子	内山有博	
	山畑愛子	井△	平原美智子	大三神昌子	
	関塚昭子	副会長	宿谷信之	根岸勝信	
長◎	加藤希千代	山◎	崎英之雄	福島行雄	
加△	中橋佐内	塩◎	野スミ子	福田和代	
高△	高橋千代子	川△	川鍋幸三郎	福諷朝道	
淵◎	高菊池菊江	中△	中村君子	諷諷朝道	
会計◎	下元三男	◎	西村達男	川杉賢一	
大◎	川島美知子	成◎	佐野廣司	吉永武	
菊△	菊地保子	野△	野村功	中村正夫	
原△	原島正雄	武△	武藤久恵美	中津山信好	
立△	立花元保	木△	須崎イセ	津山信好	
田◎	田中良治	副会長	五十嵐恒夫	岡本昌己	
伊◎	伊藤重子	◎	伊藤弥生	柳内敏久	
福◎	福泉知重	○	根岸純子	中村中道	
岡◎	岡崎アヤ	△	田村隆一	田村佳美	
小◎	小野忠幸	話し合い指導員	田中正哉	川村克	
藤◎	藤野保幸				